

大規模事業検討結果

目標と検討結果

検討結果一覧

No	事業名	決定内容	担当課	検討対象		実行計画	
				事業費	うち一般財源	事業費	うち一般財源
1	リサイクルプラザの管理運営	精査	三の倉センター	494,804	438,878	444,163	384,137
2	ごみの減量と、分別の徹底を図ります。	現行どおり売上分で事業を行うが、今後資源回収補助などを見直す。	環境課	831,500	0	830,660	707
3	行政情報を統合した地理情報システムをつくります	基図データの更新は必要である。	都市計画課	59,000	59,000	59,000	59,000
4	小泉公園の整備を行います。	H17事業終了のため、変更なし。	公園と緑の課	76,000	9,500	60,060	3,060
5	喜多緑地の整備を行います。	単独分については予算で査定する。	公園と緑の課	284,575	84,575	193,457	13,757
6	笠原町との連絡を円滑にし、市街地に流入する交通を分散するため、大畑町から笠原町境までの道路を整備します。	県営事業負担金のため変更なし	建設総務課	73,000	9,600	26,500	2,700
7	福祉センターから多治見駅までの歩行者の安全確保のため国道248号線に横断歩道橋を設置します。	H17で事業完了につき変更なし	道路河川課・用地課	72,000	41,200	66,120	16,120
8	震災等非常時のライフラインの強化を図るため、老朽管を更新して耐震化を進め	事業収入により対応し、一般会計からの繰出しは行わない。	水道課	757,199	0	875,964	0
9	非常時や災害時の上水道機能を確保するため、配水池の耐震化と貯水量の拡充を進めます。	事業収入により対応し、一般会計からの繰出しは行わない。	水道課	1,370,000	0	1,343,500	0
10	震災に備え建物の耐震機能を向上するため改善工事を行います。	建設工事着手予定により行わない	市民病院管理課	2,083,950	0	0	0
11	建物や設備の機能を維持するため修繕を計画的に行います。	一般会計からの繰出しの基準内分のみ	市民病院管理課	286,790	0	3,011	0
12	池田小学校グラウンドを整備します。	工事内容の精査	教育総務課	118,016	85,016	75,898	75,898
13	滝呂小学校を移転新築します。	継続事業で工事契約済みのため、削減はできない。 人件費の所管の変更	教育総務課	1,750,008	889,546	1,733,481	903,045

14	消防通信指令システムの更新	消防共通波のデジタル無線の使用開始に合わせて整備する。現行アナログ無線方式は、平成28年で使用ができなくな	通信指令室	698,500	192,200	698,550	192,250
15	災害時の情報提供手段を確保します	防災無線については、保守のみ実施し、使用可能なうちは使用していく。代替案を早急に検討する。	企画課	392,510	392,510	52,481	52,481
16	共同構築・共同運用による情報システム構築を進めます	3市1町による構築事業の有効活用と共同構築するシステムの範囲、構築費、進捗管理費の見直しにより、システム構築費を200,000千円減	企画課	1,460,715	1,460,715	787,888	787,888
17	余裕教室等を活用し、放課後児童健全育成事業実施箇所を増加します。	毎年度1ヶ所程度の増設は必要であるが、今以上の自己負担を求めていく。	福祉課	321,030	89,535	343,485	85,300
18	生活習慣病予防のため、基本健診やがん検診を通し疾病を早期に発見し、健診事後対策等を充実します	健(検)診事業の内容を見直す	保健センター	823,467	600,914	706,405	487,645
19	予防接種の円滑な実施を図り、個別接種の接種率の向上に努めます	現行の自己負担を見直す。	保健センター	644,862	644,862	589,960	589,960
20	三の倉センター維持管理	特定財源(手数料増による200,000千円+基金の充当30,000千円)の増により、一般財源の減	三の倉センター	4,281,643	3,392,643	4,164,594	3,117,005
21	中心市街地の活性化を担う組織を支援すると共に、中心市街地での商業機能の充実を促します。	店舗改装費補助の12,000千円の廃止	農林商工課	351,565	176,565	292,265	117,265
22	道路等の機能を向上させるために、区画整理組合が行う土地区画整理事業に対し財政的支援をします。	滝呂区画整理のみ	都市計画課	107,139	107,139	7,139	7,139
23	地籍調査事業を進めます。	下沢町他10町のみ5年間で実施	開発指導課	787,831	310,381	285,855	90,433
24	道路や駅前広場等の公共施設の整備と同時に、宅地の再整備を行います	廃止はしないが、H18年度以降は交付金の確保と、事業の繰り延べで対応する。	駅周辺開発課	4,033,951	2,516,215	3,065,571	1,579,797
25	渋滞解消、安全確保のため、改良の必要な主要道路を整備します。 交通安全の向上、渋滞緩和等を図るために、地域の主要な道路を整備します。	主要道路の整備については、喜多町、赤坂2、大畑町公民館前の3ヶ所とする	道路河川課・用地課	423,000	105,750	293,245	293,245
26	地域を結ぶ主要な道路の舗装を整備します。	年間10,000千円程度を措置	道路河川課	558,800	139,700	200,000	200,000

26	安全な自動車走行を確保するために、幹線道路の舗装を整備します。	年間40,000千円程度を計画	道路河川課	550,800	155,700	200,000	200,000
27	犬山市方面との連絡を強化するため、小泉町から北小木町の犬山市境までを結ぶ道路を整備します。	H17年度完了分(小泉駅北側道路)のみ	道路河川課・用地課	1,020,000	373,500	148,375	26,775
	県道多治見犬山線の整備計画にあわせ、小泉駅北側及び小泉駅南側道路を整備します。						
28	公共施設を適正に維持するために、修繕計画を基に改良を行います。	施設の延命化・長寿命化を図るため、修繕業務の優先順位付けを行い、優先度の高いものから計画的に修繕改修を行う	総務課	2,262,945	2,262,945	1,400,000	1,400,000
29	災害時に中核施設となる公共施設の耐震化を行います。	防災拠点施設・避難場所の耐震改修工事を計画的に実施する。市庁舎は合併特例債対応。	総務課	1,540,969	1,540,969	800,000	800,000
30	下水道事業会計一般会計繰出し金	基準外繰出しの減少分は使用料の改定で対応する。	下水道課	2,750,000	2,750,000	2,617,851	2,617,851
		基準外繰出し金は年間500,000千円を基準として措置(基準内は確定的経費にて措置)。					
	雨水排水対策を調査、検討し、整備を進めます。						
	池田下水処理場の処理能力の増加と、共栄污水ポンプ場、虎溪污水中継ポンプ場の整備を行います。						
	全体計画区域の65%の整備を目指します。						
31	小中学校のパソコンを整備します。	児童・生徒用パソコン更新のみ措置	教育総務課	126,297	126,297	86,751	86,751
32	循環型社会システム構想B段階達成に向けて、事業系ごみや厨芥類の資源化を促進します。	合併特例債で対応	環境課	16,000	0	17,845	0
	生ごみのリサイクル施設を整備します。	合併特例債で対応	環境課	1,000,000	0	0	0
33	火葬場を整備します。	合併特例債で対応	環境課	2,220,300	2,220,300	0	0
34	周辺環境への影響が少ない管理型処分場の整備を進めます。	施設整備には廃棄物処理施設整備基金の取り崩しにより対応する	環境課	2,280,000	680,000	2,271,436	643,908

35	生ごみを堆肥化し農地還元し、減農薬、減化学肥料の農業を推進します。	建設費、維持費とも縮小し実施	農林商工課	152,091	152,091	82,986	82,986
36	多治見駅北土地区画整理区域内の音羽小名田線、音羽小田線について、電気・通信事業者等と共同して電線類の地中化を計画します	詳細設計の実施	駅周辺開発課	330,000	74,250	30,000	6,750
37	新たに駅の南北を結ぶ通路を整備します	概略設計の実施	駅周辺開発課				
38	多治見駅南北自由通路の整備と併せ、JRと共同して駅の橋上化を進めます	概略設計の実施		4,500,000	1,953,600	47,000	27,000
39	計画に基づき、コミュニティ道路、歩道の設置などの整備をします。	実施は、財源的に困難である。	道路河川課	130,000	130,000		
40	自転車歩行者専用道路平和滝呂線を整備します。	合併特例債で対応	道路河川課・用地課	346,000	346,000	0	0
41	中心市街地周辺の通過交通を円滑にするため、多治見インター交差点から国道19号線住吉町へ結ぶ道路を整備します	5次総期間中に事業に着手	道路河川課・用地課	2,180,000	457,500	30,000	30,000
42	市営住宅ストック総合活用計画に基づく住宅の整備を進めます。	国京団地第2期建替工事は、財源的に困難なため、後期5ヶ年から見送り、市営住宅の供給方法等の見直しを行う。	建築住宅課	909,700	107,534	14,000	5,834
43	親子式調理場を建設します	滝呂小を単独校調理方式、北栄小・北陵中を親子調理方式としてモデル的に設置し、運営状況を見据える	教育総務課	408,759	392,351	408,759	391,919

金額は、5年間の一般財源必要額
単位は、千円